

## 郷土こぼれ話

### 地域の神様 ㊶ 出羽三山の信仰

#### (1) 代の湯殿神社



湯殿神社

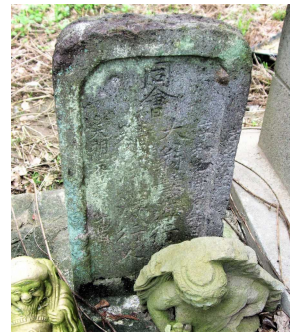
山形県にある湯殿山神社は、月山神社・出羽神社と並ぶ出羽三山神社の一つです。出羽三山は、明治時代まで神仏習合の権現を祀る修験道の山でしたが、明治以降は神山となっていて、湯殿山神社では大山祇命、大国主命、少彦名命の三神が祀られています。

熊谷市内では、奈良新田・四方寺・西別府・代に湯殿神社があります。代の湯殿神社の社殿には昭和54年改修

と書かれていますが、古くから地域の人に祀られたきました。

#### (2) 八幡さまの行人塚

八幡神社の本殿の裏側に、<sup>ぎょうにんづか</sup>行人塚と呼ばれる石碑があります。二人の行人の名前と年月日が記入されています。行人塚とは、百科事典によると、①山伏などの行者が入定して往生したと伝えられている塚 ②出羽三山の信者たちが参拝記念に作る供養塚 と記されています。写真の行人塚は、出羽三山の信者が行をしたり



参拝したりした記念に作られた塚ではないかと考えられます。

湯殿神社とこの行人塚の明確な関連は文献を通して知ることはできませんでしたが、地域の人の間では関係があると言われているようです。

写真:八幡神社にある行人塚

#### (3) 養平寺にある供養塔



西国 四国 湯殿山 供養塔  
秩父 羽黒 山

坂東 月山

原島にある養平寺の山門近くに、写真のような石碑があります。碑文が読みとれないので、右側に記しました。

坂東 3 3 霊場、秩父 3 4 霊場、四国 8 8 霊場、西国 3 3 霊場と共に

出羽 3 山だけ個々に彫られています。出羽三山だけ個々に書かれているのは、3つの神社を大切に扱っているように思えます。この碑文と同じようなものが、江戸時代に多かったようです。

出羽三山の信仰は江戸時代中頃に広く伝わったようです。市内にある湯殿山神社もその現れではないでしょうか。小さな祠や石碑はこのほかにもあると思われます。石碑は、たくさんある霊場や行を行う人々を供養し、他の人々にもご利益がありますようお願いが込められていると思われます。

文・写真：大幡公民館 広報編集委員会

大幡公民館だより別刷り 平成31年 1月